

最優秀賞

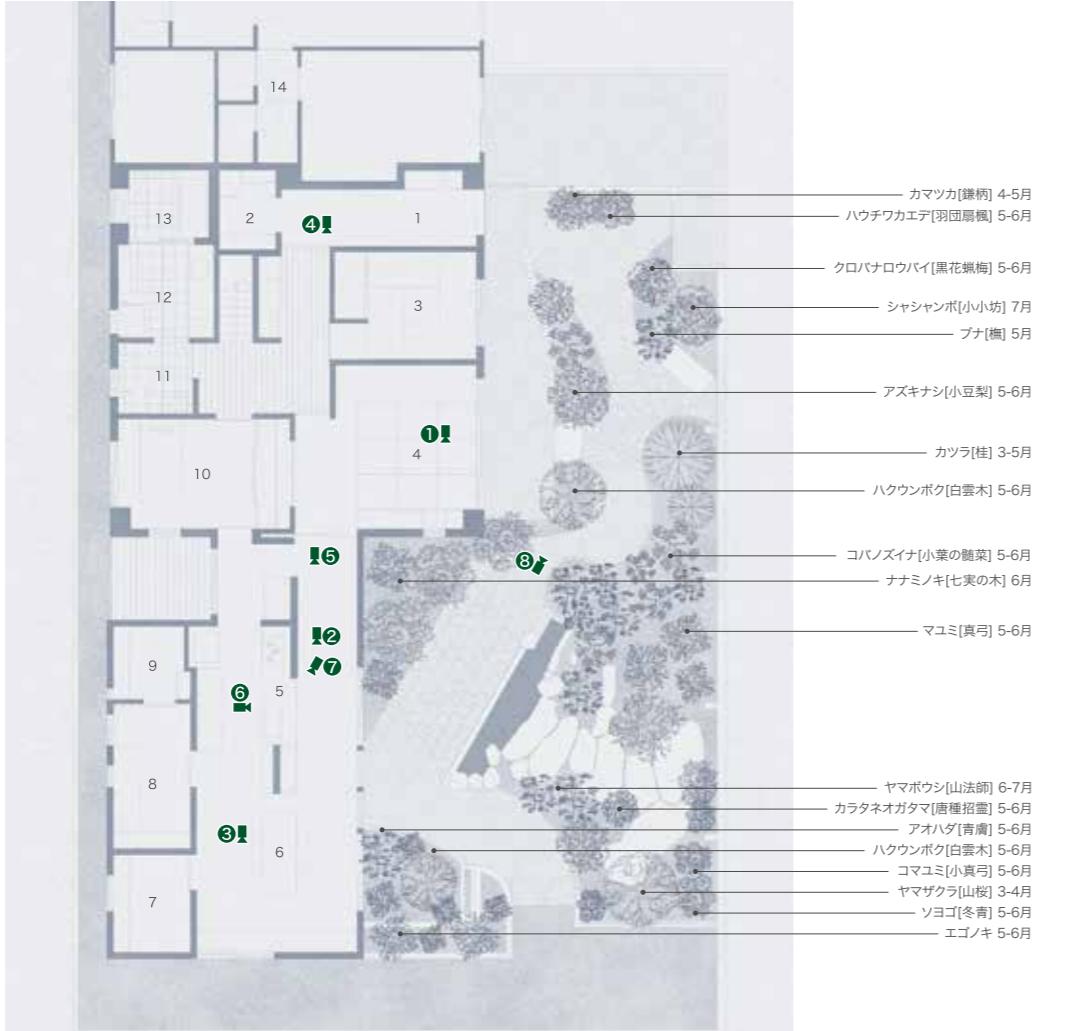
設 計 TT Architects 株式会社
施 工 株式会社 道下工務店
竣 工 日 2021年1月31日

◎建物概要
建設地 広島県福山市
敷地面積 671.93m²
延床面積 374.39m²
構造・規模 S造(一部木造)・2階建

◎設備面の特記
厨 房 機 器 ガスコンロ
給 湯 機 器 エコキュート
冷暖房機器 エアコン

平面図

1 玄関 8 家事室
2 SIC 9 バンドリー
3 広葉室 10 寝室
4 リビング 11 WC
5 キッチン 12 洗面脱衣室
6 ダイニング 13 浴室
7 納戸 14 既存医院



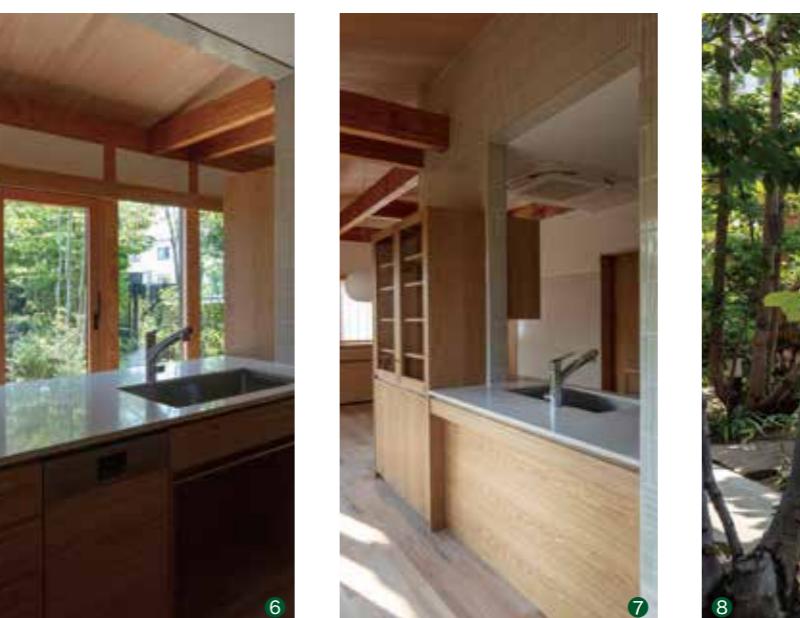
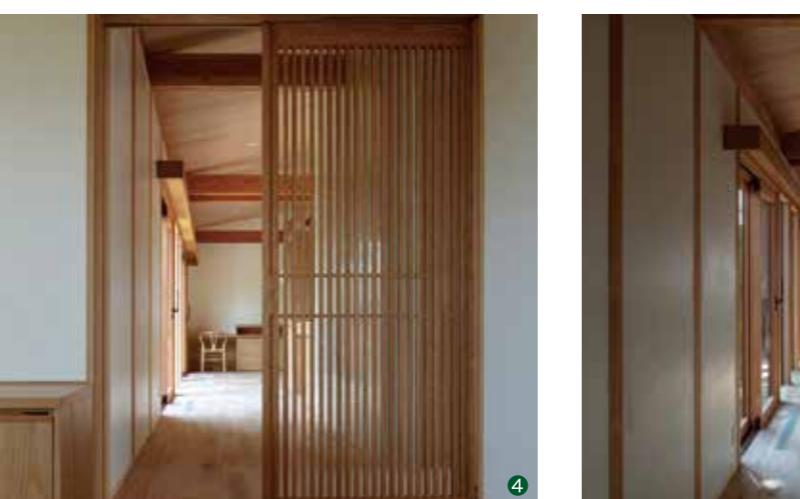
設計コンセプト

5人の子育ても終わりかけたころ、ご主人が突然の病で他界された。「落ちていたら取り掛かろうね」と二人で話をしていたリフォームが、奥様の念願となった。「健康」な住まいとは何か、建築における「健全さ」とは何か、という問いに答えることが、今回わたしに与えられた役割に思えた。太陽蓄熱を利用した室内温度の安定化、アルミ押出材と木製の複合サッシュによる高断熱化、セントラル浄水器を使用して上水の塩素や汚れを除去、そういう基本的な性能を上げていった。しかし、性能は次々に新しい技術が登場して古くなってしまった。年月が経っても色褪せない全体に通底する考え方はないものか。

民藝では「無事」とか「健康」という表現をする。一緒に暮らす食

審査委員講評

OMソーラーやセントラル浄水器等の設備機器、高性能な断熱材やサッシの採用に留まることなく「民藝」の精神を抛り所に仕上げやディテールを考えたリフォーム作品です。天然木や塗り壁等の自然素材にこだわり、健康でおおらかな空間に好感が持てます。また密度のある植栽もこの住宅の価値を一層高めています。生活風景を思い描かせると共に設計者の卓越した手腕を感じさせる作品です。



①②③「材料が天然材であること。手仕事によること。伝統に沿った技術で作られること」の3点が求められる民藝を建築にも取り入れることを考えた。全体的に痩せた表現や神経質なディテールは避けて、家全体がおおらかでゆったりとした空気感で満たされるよう配慮した。

④⑤床材はクルミの無垢材、天井材はトガの羽目板を使用。壁は柔らかさを出すために漆喰に砂を混ぜて押さえすぎないようにしている。造作材、建具、家具についてもナラ、タモの無垢材と突板で統一している。

⑥⑦「台所を暮らしの中心にしたい」という施主の要望から、家の中央にキッチンを配置。ペニンシュラ型の前面がオープンとなっているキッチンでは、友人を招いて食事をしたり、孫と一緒に料理を作ったり、食を通じた会話が生まれる。

⑧庭は、東西に長く伸びて建物の平面形状に呼応するように配置されている。そのことにより、玄関から応接間、リビング、ダイニングキッチンという一連の動線が生まれ、庭の視線が絶えないよう設計されている。